

## 次号予告

### 特集 情報通信ネットワークのマネジメント

公衆ネットワークのマネジメント

……松田 潤 (NTT)

企業内ネットワークのマネジメント

……杉野 隆 (新日鉄情報通信)

インターネットのマネジメント

……中山雅哉 (東京大学)

ネットワークマネジメントの標準化

……勅使河原可海 (日本電気)

### 実践講座 スケジューリング問題の新解法(6)

ノウハウ活性化シミュレーション法スケジューリング  
業務の支援 ……井上一郎 (京都産業大学)

### 教養講座

金平糖の数理モデル ……中田友一 (中京大学)

## オペレーションズ・リサーチ 編集委員会

委員長	森 雅夫	東京工業大学
副委員長	逆瀬川浩孝	早稲田大学
委員	伊藤 裕康	(株)富士通研究所
	上野 信行	住友金属工業(株)
	城川 俊一	東洋大学
	國澤 直樹	東京電力(株)
	小池 将貴	筑波技術短期大学
	新村 秀一	住商情報システム(株)
	高橋 真吾	東京工業大学
	高橋 敬隆	日本電信電話(株)
	中里 宗敬	青山学院大学
	西尾チヅル	筑波大学
	服部 正太	(株)構造計画研究所
	宮田 雅智	青山学院女子短期大学
	矢島 安敏	東京工業大学
	山上 伸	東京瓦斯(株)
	山下勝比拉	(株)東芝

編集後記●最近出版された、ドン・タブスコット、アート・キャストン著、野村総研訳の『情報技術革命とリエンジニアリング』の本の訳者あとがきによると、この本は、最近のリエンジニアリングに関する数ある類書のなかで特に大きな反響を呼んだものであるという。リエンジニアリングについては、本誌でも'94年8月号で特集しているので、本誌の読者は、お読みになっていると思います。この本では、「リエンジニアリングを情報技術によって可能となる企業の再生」と捉えている。この本の著者らが属しているDMR (本部モントリオール) という、北米、オーストラリア、欧州で業務を展開している総合情報企業が行なった1990年前後にかけての企業調査の結論として、現在、情報時代は、第2世代に突入しており、情報技術は、最初のパラダイムシフトを迎えているということである。新たな情報パラダイムのキーワードは、オープンとネットワーク化である。その中でソフトウェアは、「手工業から工業化」へという新たな産業革命の途

上にあるという。それを担っているのが、ソフトウェア・エンジニアリングであり、CASEである。そして、現在、独立系ソフトウェア産業は、部品製造産業へと変身しつつある。それと対応してソフトウェア市場は、企業が問題解決 (ソリューション) のためにソフトウェア部品をうまく組み合わせることができるよう標準部品の市場になりつつある。つまり、オブジェクト指向、GUIの強力な一貫性、ソフトウェア・エンジニアリングの構築技法としてCASEなどの道具が、特定の企業向けのソフトウェアを作るのに用いられる環境ができつつある。ここで大事なことはインターフェースである。日本では、独立系のソフトウェア産業が米国ほど成熟しておらず、ソフトウェア生産も大型汎用機を中心とした第1世代の情報時代にあるので、以上のことはあまりピンとこないかもしれないが、今後は日本でも以上のことが現実的な問題となるものと考えられる。そのようなことを考えながら今回の特集「開発方法論」を企画しました。(城川俊一)

本誌に掲載された記事についての著作権は、社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会に帰属する。

# オペレーションズ・リサーチ

平成7年2月号 第40巻 第2号 通巻410号

代表者 村井 勉

発行所 社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会  
東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル  
電話 03-3815-3351(代) FAX 03-3815-3352 〒113

編集人 森 雅夫

発売所 株式会社 日科技連出版社

東京都渋谷区千駄ヶ谷5-4-2 〒151

### ●本誌のご注文は直接

日本オペレーションズ・リサーチ学会へ 定価 950円 (本体922円, 郵送料含) 年間予約購読料10,800円 (税・郵送料含)

### ●本誌への広告お申し込みは明報社 (3546-1337)、日経弘報社 (3563-2241) へ